

審議会等の会議結果報告書

課所名

商工課

会議名 令和3年度 第3回諏訪市工業振興審議会

開催日時 令和3年9月14日(火) 午後3時30分 ~ 4時30分

開催場所 諏訪市役所5階 特別応接室

出席者 (委員)
小坂 和夫氏 松崎 洋氏 小川 憲彦氏 五味 武嗣氏 渋江 利明氏
中本 年文氏 八幡 大輔氏 渡邊 高志氏 岩波 雅富氏 三代沢 正氏
(市側)
金子諏訪市長 中島経済部長 宮坂商工課長 高橋係長 關主査 高見主任

資料 ○答申書

協議議題(内容)及び会議結果(要旨)

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 議 事
令和4年度工業振興事業について
4. 令和4年度工業振興事業について答申
5. 市長あいさつ

「11月末に希望者全員の二回目コロナワクチン接種が終わるよう鋭意努力しています。コロナ禍において製造業の皆様には諏訪の経済を引っ張っていただき、雇用情勢も回復しつつあります。一方で東南アジアでの感染拡大に伴う部品供給の影響や自動車業界の生産調整等心配もあろうかと想像しています。コロナだけが次の世代の判断基準ではないため、国の基本方針に据えられているグリーン化・デジタル・地方創生・少子化対策に諏訪市も取り組んでいきます。諏訪湖イベントひろばについても産業の核として行政がしっかり支えていけないといけないと認識しております。今後ともみなさまのご指導、ご鞭撻、ご協力をよろしくお願いいたします。」

【質疑・応答】(Q:質疑 A:回答 C:コメント)

- C1(委員). 少子化で労働力不足が深刻。外国人技能実習生や高度外国人材の方々が暮らしやすい環境を作り、人材を呼び込む努力が必要。
- C2(委員). 知的財産権取得支援事業補助や新技術・新製品開発事業補助を是非継続し、諏訪からどんどん新しいモノが生まれる支援をして欲しい。
- C3(委員). AI・IoTより手前の「地道なデジタル化」を進めていく必要がある。まずは紙をデジタル化していく等、目先のできることから着手する。

6. 閉 会